

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2012-92093
(P2012-92093A)

(43) 公開日 平成24年5月17日(2012.5.17)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
AO1N 63/02 (2006.01)	AO1N 63/02 P	2B051
AO1P 3/00 (2006.01)	AO1P 3/00	4H011
AO1N 25/02 (2006.01)	AO1N 25/02	
AO1C 1/06 (2006.01)	AO1C 1/06 Z	
AO1C 1/00 (2006.01)	AO1C 1/00 B	

審査請求 未請求 請求項の数 19 O L (全 36 頁)

(21) 出願番号 特願2011-211164 (P2011-211164)
 (22) 出願日 平成23年9月27日 (2011. 9. 27)
 (31) 優先権主張番号 特願2010-217463 (P2010-217463)
 (32) 優先日 平成22年9月28日 (2010. 9. 28)
 (33) 優先権主張国 日本国 (JP)

特許法第30条第1項適用申請有り 平成23年度日本植物病理学会関東部会事務局 平成23年度 日本植物病理学会 関東部会 プログラム・講演要旨予稿集 平成23年9月10日

(71) 出願人 598096991
 学校法人東京農業大学
 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号
 (71) 出願人 501245414
 独立行政法人農業環境技術研究所
 茨城県つくば市観音台3丁目1番地3
 (74) 代理人 100122574
 弁理士 吉永 貴大
 (72) 発明者 篠原 弘亮
 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京農業大学内
 (72) 発明者 根岸 寛光
 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京農業大学内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 イネ科植物の細菌性病害の防除剤および防除方法並びに該防除剤をコートした種子

(57) 【要約】

【課題】 イネ科植物の育苗期に発生する細菌性病害に有効であり、かつ、環境負荷の少ない微生物農薬に関する技術を提供する。

【解決手段】 ハーバスピリラム (Herbaspirillum) 属細菌又はその破砕物或いはハーバスピリラム (Herbaspirillum) 属細菌の培養液又はその上清液を含み、イネ科植物の細菌性病害の防除に有効な細菌病防除剤、細菌病防除剤に付着させる防除処理工程を有するイネ科植物の細菌性病害の防除方法、さらに細菌病防除剤をコートしたイネ科植物の種子により解決する。

【選択図】 図3

